

好学尚武

市立浦和高等学校野球部通信

発行者 鈴木 諭

発行日 R 8 . 7 . 3 0

発行ナンバー 1 2 9 1 号

(八木主将の代・5号)

練習試合の結果

28日(火) 対叡明高校

第1試合 0対7 敗退

第2試合 13対17 敗退

29日(水) 対開智未来高校

第1試合 1対4 敗退

第2試合 5対4 勝利

通算結果 8勝 3敗

体技心

野球解説者・落合氏はインタビューでこのように答えています。「心技体」という言葉があるけれども、その順番は違うと思う。「体技心」なのではないか。これ、私も同意見です。

野球だけではなく、あらゆるスポーツ、また、一般生活でもそうなのではないでしょうか？私の周りを見ても、社会で活躍されている方々に共通しているのは（頭も良いのかも知れませんが）体力のある人（＝タフな人、バイタリティに溢れている人）そんな気がするのです。

その上で落合氏はこのように述べています。

野球において一番大事なのは「練習量」、要するに、しっかりとした練習量をこなすことが可能な「体＝体力」があるかどうかということ・・・それがあれば技（＝技術）は自然と身に付いていくし、（練習を積んでいるという事実により）心（＝精神面）が不安定になることもないと述べています。

何故そんなことを書いているかというと・・・

現野球部員の体力のなさを感じているからです（毎日活動が続いているというだけで動きが大変鈍いです＝特に1年生部員）。このままではこちらが最低限と考えている「練習量」を確保できません。また、体力がある・ないというのは「集中力の持続」にも大きく関係していると思います。隣、県立浦和高校は暑くても体育の授業や体育的行事でガンガン走っている（体力の向上に努めている）と聞いています（受験勉強も体力勝負という考えなのでは・・・それも私は同意見）。

「体」（＝体力）、充実させて下さい。

ネコの「子育て」に悩む

久しぶりに飼っているネコの話です（今回は悩み相談になります）。

我が家では4歳になるネコ3匹（すべてメス）と3歳になるネコ3匹（メス2匹とオス1匹）計6匹のネコを室内で飼っています。ほんの少し前まで（エサ代等費用がかかるという問題はありませんが）ペットを飼うことの良い面ばかりを味わっていましたが、最近、ケンカが絶えない状態が続いているのです。6匹のうち、2匹はまったく関わりません（他4匹）。最初は1対1のケンカだったようなのですが、その仲裁？に入った他2匹も巻き込まれ・・・という状態になっています。ネコのケンカというのは（私も初めて知りましたが）取っ組み合って出血するだけでなく、その最中に尿を撒き散らすのです（家中がすごい臭くなる・・・）。また、深夜早朝、時間も様々で家族皆が睡眠不足状態・・・

何か解決策をご存知の方がいらしたら、私にコッソリ教えて下さい。よろしくお願いします。